すいどう

水道に関する情報誌

INFORMATION PAPER
ABOUT THE WATER SERVICE

すいどうキャラクター
「アースイ」

大津菊陽水道企業団

2025 SUMMER

Vol.47

【トピックス】

◎企業長・議会議長ご挨拶
◎令和7年第1回定例会 一般質問
◎令和7年度水道事業会計予算

大津町瀬田地区　冬季湛水事業風景

写真提供＝熊本県

表紙の説明　大津町瀬田地区

熊本の清らかで、豊かな水を将来世代に引き継ぐため、熊本県・公益社団法人くまもと地下水財団・土地改良区・協力企業及び農家のみなさんの協力のもと、冬季（農作物の生産がない時期）の農地に水を張り、湛水（たんすい）事業をしている風景です。特に白川中流域は水の浸透効果が高く、他の農地に比べ5倍～10倍あると言われています。

大津菊陽水道企業団の事業管理者及び議会議員の紹介

事業管理者（企業長　吉本 孝寿）令和7年4月1日付け

企業長　吉本　孝寿
（菊陽町長）

副企業長　金田　英樹
（大津町長）

【企業長就任の挨拶】

日頃から大津菊陽水道企業団の水道事業に対しまして、格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

平成28年の熊本地震から9年が経過し、大津菊陽水道企業団管内の水道施設は、震災前の姿に戻りつつありますが、令和3年の第2原水工業団地に世界的半導体企業の進出発表以来、企業団管内の生活環境に大きな変化が起きております。企業団としては、今後も『清浄・豊富・低廉な水を安定的に供給する』という水道事業の目的を維持しながら、より質の高い給水サービスを提供し『信頼され親しまれる水道』として地域に貢献できるよう水道議会の協力を得ながら企業団職員と共に全力で取り組んで参ります。今後とも皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

【議長就任の挨拶】 大津町・菊陽町両町の町民のみなさんに、安全で安心して飲める水道水、清らかで豊かな水を将来世代に健全な姿で引き継ぐ為に、企業長・副企業長及び職員のみなさんと共に水道企業団議会として、全力で協力して参ります。

議　長
西本 友春（菊陽町選出）

副議長
山部　良二（大津町選出）

藤本　昭文
（菊陽町選出）

吉村　恭輔
（菊陽町選出）

監査委員
田代　元気（大津町選出）

大塚　益雄
（大津町選出）

豊瀬　和久
（大津町選出）

布田　悟
（菊陽町選出）

代表監査委員
牧野　俊彦

【企業団議会構成】（大津町選出4名・菊陽町選出4名）計8名　　【監査委員】2名

令和7年大津菊陽水道企業団議会第1回定例会　一般質問（令和7年3月27日）

豊瀬　和久
（大津町選出）

企業団管内では、半導体関連企業の集積により地下水が枯渇するのではないかという心配をなされています。このような不安を抱えて生活をされている方々へ安心感を与えていくことも、水道企業団の役割の一つではないか。

また、水道未普及地域解消への対策をどの様に考えているか。

企業長答弁（企業長 金田 英樹）

半導体関連企業の進出に伴う地下水の汲み上げによる地下水の枯渇への不安は、企業団は元より周辺市町村も同じように抱いているところです。企業団ではTSMC第一工場の本格稼働前から地下水の水位を観測しており、現在のところ地下水の水位低下はない状況です。

次ページにつづく

また、くまもと地下水財団による涵養事業を始め、冬季の湛水事業も行われており、熊本の貴重な地下水を守る動きが今後もあらゆる面から活発になっていくものと考えており、企業団としても深く関わりを持って行かなければなりません。

水道未普及地域への給水については、受益者負担、開発者負担の原則でお願いしているのが現状です。水道事業者は高度経済成長期に布設した水道管や建設された施設の更新時期が到来しており、また近年の企業団管内の人口増等に伴う既存施設の増強など、今後必要とする多額の費用をどのように確保して行くかが大きな問題となっています。このような財政状況の中で、企業団単独・先行での水道水未普及地域解消に向けての投入は、難しいものと考えております。

令和7年度　水道事業会計予算報告

令和7年度予算では、運営に関する収支において収入17億0,880万円に対し、支出13億8,630万円を計上し、2億0,238万円の純利益を予定しております。

一方で、改良に関する収支においては、収入5億円に対し、支出13億4,853万円を計上し、8億4,853万円の不足を見込んでおります。この不足額は過去の利益などで積み立てられた内部留保資金にて補てんします。

下記予算の策定における令和７年度業務予定量として、給水戸数 39,100 戸、年間総給水量 8,095,000 ㎥を想定しております。　税込

運営に関する収支（収益的収支）

収入	営業収益	13億1,677万円
	給水収益（水道料金）	12億8,803万円
	受託工事収益	1,227万円
	その他（検査手数料等）	1,646万円
	営業外収益（新設加入金等） 特別利益	3億9,203万円
	（計）	17億0,880万円
支出	営業費用	13億6,243万円
	原水及び浄水費	1億9,816万円
	配水及び給水費	2億1,097万円
	受託工事費	1,037万円
	業務費	2億1,874万円
	総係費	1億4,569万円
	減価償却費	5億5,640万円
	資産減耗費	2,210万円
	営業外費用（企業債利息等）	1,886万円
	特別損失（不納欠損等）	1万円
	予備費	500万円
	（計）	13億8,630万円

予定純利益　2億0,238万円

※純利益には消費税等を含まないため、収入と支出の差引額とはなりません。

建設改良に関する収支（資本的収支）

収入	企業債・その他	5億円
	（計）	5億円
支出	建設改良費	13億1,823万円
	配水設備工事費	12億8,039万円
	（工事請負費）	（12億3,152万円）
	（委託料＝設計費・工事監理費等）	（4,887万円）
	メーター費	1,095万円
	固定資産購入費	2,689万円
	企業債償還金	3,029万円
	投資及び出資金	1万円
	（計）	13億4,853万円

資本的収支不足額　8億4,853万円

資本的支出に対し資本的収入が不足する額については、過去の利益等により積み立てた内部留保資金によって補てんします。

水道メーターの検針にご協力ください

大津菊陽水道企業団では、水道メーターの検針を大津町は偶数月、菊陽町は奇数月の上旬に2ヶ月毎に行っています。
検針は水道料金を算定するために必ず行うものです。

下図のような場合、正確な検針が困難となりますので、ご協力をお願いします。

検針が困難な例

※また、家の増改築などでメーターが床下や屋内になる場合は屋外に移していただくようお願いします。

水道料金の支払い方法と納入期限

水道料金のお支払いは、納付書でのお支払いと口座振替の**2通り**の方法でお願いしています。
（クレジットカードでのお支払いは、取り扱っていません。）

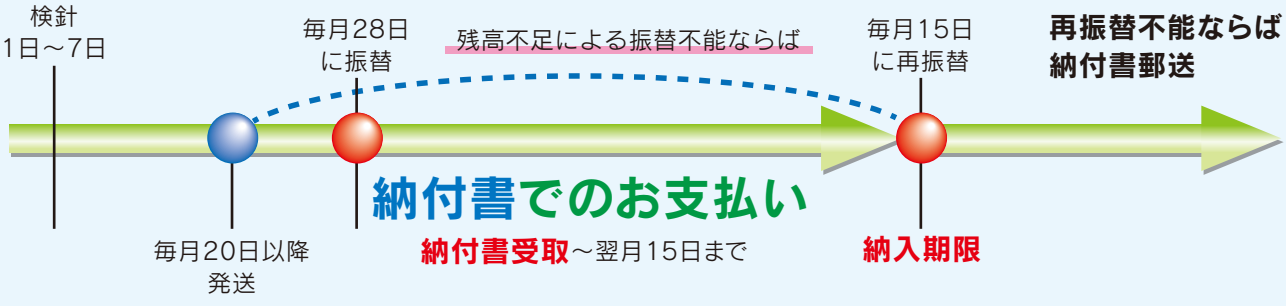
【口 座 振 替】 金融機関への登録が必要です。金融機関窓口か企業団窓口で申し込みをお願いします。

【納付書払い】 企業団窓口・金融機関窓口・コンビニエンスストア払い又は、スマホ決済（PayPay・J-Coin・d払い・PayB・auPAY・FamiPay・支払秘書）が使用できます。

お支払いは以下のスケジュールとなりますので、納入期限をご確認ください。

口座振替と納付書払いについて

（振替日が金融機関休業日の場合は、翌営業日に振替となります。）



納入期限

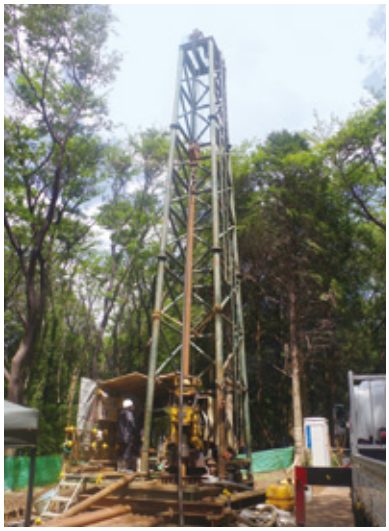
（納入期限を過ぎた納付書は、企業団窓口でのみお支払いいただけます。）

水道工事の実施予定

今年度実施予定の主な水道工事をお知らせします。
工事期間中は、周辺道路の交通規制や振動・騒音及び断水など、ご迷惑をおかけしますが、ご協力をよろしくお願いします。（工事予定はホームページにも記載しています。）

仮 工 事 名	工事場所	発注時期
陣内交差点南配水管布設替工事（交差点～七障子橋）	大津町陣内地内	上半期
中尾地内配水管布設替工事	大津町原水地内	上半期
東ヶ丘（北側）配水管布設替工事	菊陽町津久礼地内	上半期
杉の本配水管新設工事（高速道路東側）	菊陽町津久礼地内	上半期
菊陽町役場南配水管布設替工事（菊陽中学校東側）	菊陽町久保田地内	上半期
杉水地内配水管布設替工事（護川小学校西）	大津町杉水地内	上半期
日吉ヶ丘～つつじ台間配水管新設工事（325 号線）	大津町杉水地内	下半期
つつじ台配水管布設替工事	大津町杉水地内	下半期
室地内配水管新設工事（大津地区公民館分館北側）	大津町室地内	下半期
鍛冶の上地内配水管布設替工事（前田踏切南）	大津町大津地内	下半期

※上記の工事はあくまで予定であり、実際の工事と異なる場合があります。



高尾野配水池の増強（再整備）に向けて、新たに井戸を掘っています。

大津町・菊陽町の急激な発展に伴い、大幅な水需要増が予測されます。水道は重要なライフラインであり、社会経済の中でも重要インフラであります。自然流下方式の高尾野配水池の建て替えと水源の追加で、水道の安定供給を目指すものです。

高尾野第3水源（深井戸）の概要

掘削 φ445㎜　深度260m

企業団Q&A

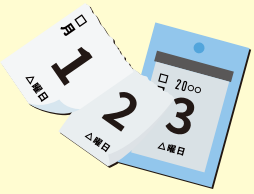
Q：高尾野配水池の自然流下方式とはなんですか？

A：自然流下方式とは、電気を使わず標高差を利用し、自然の力で水を送る方式です。
　ポンプで加圧して水を送るには、ポンプ施設を設置する敷地・設備・電気代などのコストが発生しますが、高尾野配水池の建設場所は大津町でも標高が高く、自然流下方式で水を送ることができ、コストの削減が可能です。

台風シーズンを迎える前に お家でできる水の備蓄

1 もしもの断水に備え、少なくとも3日分（1人1日3リットルが目安）の飲料水を備蓄しましょう。
※食器を洗う水やその他生活用水は別途必要です。
※大規模災害発生時には、「1週間分」の備蓄が望ましいとされています。

500mlペットボトル
6本分相当



3リットル × 家族の人数 × 3日分

2 直射日光を避け、暗くて涼しい所で保管してください。

3 水道水を保存する場合は、3日を目安に定期的に入れ替えましょう。くみかえた水は、洗濯や草花の水やりなどにご使用ください。

お家で水漏れを見つけたら

「修理したい、でも知り合いの業者がいない」

そんな時は **修理当番店** へ

「大津菊陽水道企業団　修理当番店」
でも検索できます。

QRコード

スマートフォンアプリから簡単お支払い!!

納付書のバーコードを読み取りスマートフォンアプリを利用したお支払いができます

お支払い対応アプリ　PayPay　FamiPay　d払い　au PAY　Jcoin　PayB　WALLET

※領収書は発行されません。
※1日の支払い上限額および操作方法については各決済アプリのホームページをご確認ください。
※スマホ決済後にコンビニでも支払いする等の重複納付にご注意ください。

水道料金は確実で便利な口座振替で

口座振替の手続きに関するお問い合わせは、金融機関の窓口または大津菊陽水道企業団営業課までご連絡ください。

取扱金融機関　肥後銀行・熊本銀行・熊本第一信用金庫・熊本信用金庫・熊本県信用組合
ゆうちょ銀行・菊池地域農業協同組合・九州労働金庫

※クレジット決済によるお支払いは取り扱っておりません。

2025年 第47号/編集・発行
大津菊陽水道企業団
〒869-1221 熊本県菊池郡大津町陣内 1938-1
電話 096-293-7711（夜間・休日 293-7714）

詳しくはホームページへ
https://ookiku-water.com